

## 千葉商科大学国府台学会会則（抜粋）

第 2 条 本会は、会員の研究助成とその発表普及を目的とする。

第 3 条 本会は、千葉商科大学の専任教員をもって組織する。

第 4 条 本会は、次の事業を行なう。

1. 機関誌『千葉商大論叢』『千葉商大紀要』の発行。
2. 各種研究会・講演会の開催。
3. その他本会の目的を達成するために相当と認められる事業。

第 5 条 本会に次の役員をおく。

1. 会長 学長がこれにあたる。
2. 運営委員長 運営委員の互選による。
3. 運営委員若干名 会員総会で選出され任期は1年とし本会の事務を分担する。

## 前 号 目 次 論 説

贈与又は寄付金の課税のタイミング	今 村 修 ( 1 )
為替レートの計量モデル分析	小野塚 芳 雄 ( 9 )
個人所得税と法人所得税の統合 — 租税特別措置の取扱い —	栗 林 隆 ( 31 )
ケインズの『確率論』	中 村 壽 雄 ( 47 )
An Analysis Model on Marketing Channel Structures — Rational Modification and Cost of Communication Network in Vertical Market —	NISHIMURA, Fumi Taka ( 59 )
減税による財政再建 — 市場経済を圧迫しない税率について —	吉 田 寛 ( 73 )
構造化通信におけるプロトコル不整合のコスト解析	久 保 誠 ( 97 )
$\alpha$ 水準コアの基本的性質	内 海 幸 久 ( 111 )
CO <sub>2</sub> 排出削減を目的とした環境税をめぐる政策過程分析 — 制度選択・導入の阻害要因とその政治的含意を中心に — ( 2 )	青 木 一 益 鈴 木 直 人 ( 125 )
耐用年数の再検討 ( 1 )	谷 川 喜美江 ( 149 )
社会福祉法人会計制度における企業会計方式導入に関する一考察 — 社援第310号「社会福祉法人会計基準の制定について」詳論 —	吉 田 正 人 ( 163 )

## 研究ノート

チャールズ・バベッジの原価管理思想 (Ⅲ) — 著書・第1部「生産技術からみた経営管理の研究」(1) について —	佐 藤 正 雄 ( 175 )
ヒックス・IS-LM図表の矛盾	中 村 壽 雄 ( 189 )
「資本の部」から「純資産の部」へ	榎 岡 源一郎 ( 199 )